

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>  
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>  
二国間クレジット制度 (JCM) <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

---

◇トピックス

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・タイ合同委員会による電子決裁

[2] 日・インドネシア合同委員会による電子決裁

◆2. 政府機関の発表

[1] 「JCM 設備補助事業ジェンダー・ガイドラインの策定について」(環境省)

[2] 2018 年度 (平成 30 年度) の温室効果ガス排出量 (確報値) について (環境省)

---

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・タイ合同委員会による電子決裁

日・タイ合同委員会による電子決裁により JCM プロジェクトと第三者機関 (TPE) に関する決定を  
しました。

【タイにおける最近の動向はこちらをご覧ください】

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/initiatives/thailand.html>

[2] 日・インドネシア合同委員会による電子決裁

日・インドネシア合同委員会による電子決裁により JCM プロジェクトと第三者機関 (TPE) に関する  
決定をしました。

【インドネシアにおける最近の動向はこちらをご覧ください】

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/initiatives/indonesia.html>

## ◆2. 政府機関の発表

---

### [1] 「JCM 設備補助事業ジェンダー・ガイドラインの策定について」(環境省)

JCM(Joint Crediting Mechanism: 二国間クレジット制度)設備補助事業のプロジェクト関係者、とりわけ実施主体である代表事業者、共同事業者に対し、ジェンダー平等に向けた行動を促すことを目的として、「JCM 設備補助事業ジェンダー・ガイドライン」を策定しました。本ガイドラインは、二国間クレジット制度(JCM)設備補助事業のプロジェクトサイクル(立案、実施、稼働の段階)において、ジェンダー平等を実現するために求められる行動を示したものです。

#### 【環境省による報道発表】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/107964.html>

### [2] 2018 年度(平成 30 年度)の温室効果ガス排出量(確報値)について(環境省)

(環境省プレスリリースからの抜粋)

- ・ 2018 年度の GHG 総排出量は 12 億 4,000 万トンで、前年度比 3.9%、2013 年度比 12.0%、2005 年度比 10.2%の減少。
- ・ 温室効果ガス総排出量は、2014 年度から 5 年連続で減少。
- ・ 2017 年度比及び 2013 年度比で排出量が減少した要因は、電力の低炭素化に伴う CO2 排出量の減少や、エネルギー消費量の減少(省エネ、暖冬等)。

#### 【環境省による報道発表】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/107914.html>

#### 【編集後記】

今日は地球のことを考えて行動する日『アースデイ』です。

新型コロナウイルスの影響でアースデイに関連するイベントの多くが中止になっていますが、おうちで地球のことを考えてみませんか？

#### ◎●お問い合わせについて

---

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度(JCM)や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、下記ページよりメール・電話にてお気軽にご相談ください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/contact/>

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

◎●発行・編集

---

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 フロンティア御成門 3 階(フロンティア御成門)

---

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。